

南多摩地域リハ支援センター平成 23 年度新人教育研修プログラムの取り組み

永生病院 地域リハビリ支援事業推進室

○吉井孝樹 渡邊要一 井出大 石濱裕規

当推進室では、圏域内の病院・施設・事業所の得意分野を、リハビリテーション関連職種の新人教育に活用し、地域連携ネットワークをさらに強めることを目的に、平成 21 年度より新人教育研修プログラムを開催している。

プログラムは、テーマ別に同圏域内の各施設の担当制とし、本年度は 8 回実施した。開催時には、毎回アンケートを行った。のべ参加者数は 525 名で、うちアンケート回答者は 431 名（平均回収率 82.1%）だった。

	テーマ	担当	参加者	回答者
第 1 回	「臨床が変わる 90 分間の軽イイ話 part2 -美味しく食べる機能的座位」	北原国際病院	38	38
第 2 回	「HNA; Human Normal Action」理論 によるトランスファ	動作介助研究会 (永生病院)	52	47
第 3 回	「介護保険の理解と活用 ～医療と介護と地域をつなぐ～」	八王子市地域包 括支援センター	68	57
第 4 回	「虚血性心疾患の運動処方・運動療法」	東海大学 八王子病院	54	48
第 5 回	「足部の評価～立位バランスを中心に～」	ふれあい町田 ホスピタル	89	70
第 6 回	「そうだ！画像所見を診てみよう！第 2 弾」	東京天使病院	56	55
第 7 回	「姿勢の評価」～脳卒中の座位姿勢を 中心に～	永生病院	88	66
第 8 回	「明日から使える関節可動域訓練 Ver2」	多摩丘陵病院	80	50

アンケート回答者の内訳は、男性 227 名（52.8%）・女性 203 名（47.2%）、平均経験年数は 2.3 年だった。職種内訳は、PT55.2%・OT31.3%・ST8.4%・その他 5.1%と、リハビリ職がほとんどを占め、その他の職種として介護士や看護師が多くみられた。

講義への満足度は、満足 59.9%・やや満足 32.5%・どちらでも 5.8%・やや不満 1.1%・不満 0%・未回答 0.7%であり、満足・やや満足を合わせると 90%を超える結果となった。一方、初めて得た知識に対する解答は、5 割付近と 7 割付近の二山型の分布を示すテーマのものが半数みられた。以上より、全体に満足度は高いものの、参加者の予備知識に差があることが示唆された。

今回のアンケート結果を踏まえ、来年度も、よりよい新人教育研修を企画していきたい。